

プラグイン式 警報設定器

取扱説明書

CP2SA

CP2SAF-1AJ / 2013 年 3 月

シマデン〔CP2 シリーズ〕をお求めいただきまして、有難うございます。
お求めいただきました製品がご希望どおりの製品であるか、お確かめの上ご使用ください。

概 要

- 入力信号が警報設定値に達した時に接点信号を出力します。
アイソレーション標準装備しています。

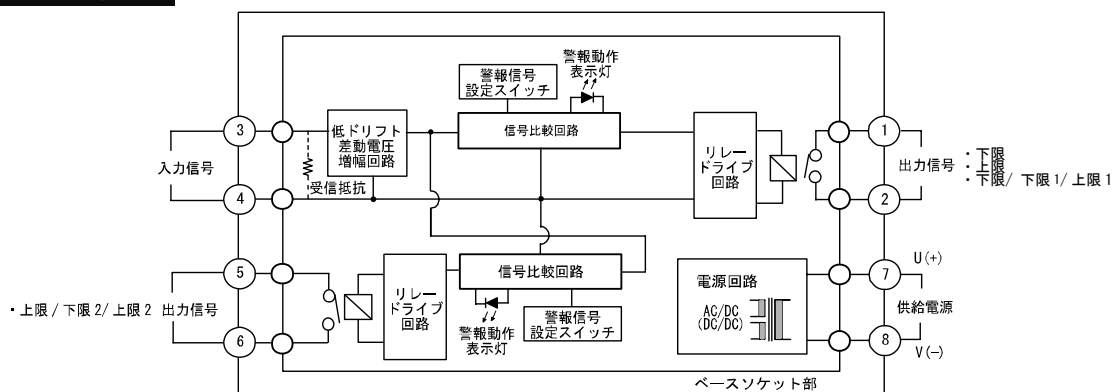
CP2SA コード選択表

項目	コード	仕様
1. シリーズ	CP2SA-	警報設定器
2. 入力	1	0～10mV DC/FS 入力抵抗:1MΩ
	2	0～100mV DC/FS 入力抵抗:1MΩ
	3	0～1V DC/FS 入力抵抗:1MΩ
	4	0～10V DC/FS 入力抵抗:1MΩ
	5	1～5V DC/FS 入力抵抗:1MΩ
	6	4～20mA DC/FS 受信抵抗:62Ω
	9	その他
3. 警報動作	01	個別設定個別出力 下限警報
	02	個別設定個別出力 上限警報
	03	個別設定個別出力 上・下限警報
	07	個別設定個別出力 下限二段警報
	08	個別設定個別出力 上限二段警報
	99	その他
4. 電源	02-	24V DC±10%
	13-	100～110V AC±10% 50/60Hz
	14-	110～120V AC±10% 50/60Hz
	15-	200～220V AC±10% 50/60Hz
	16-	220～240V AC±10% 50/60Hz
	99-	その他
5. 特記事項	0	なし
	9	あり

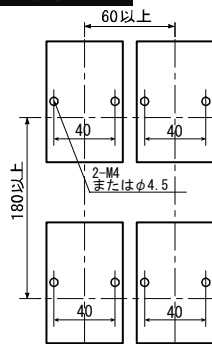
仕 様

- ☐入力 : 直流電圧または電流 (コード選択表参照)
- ☐警報動作 : 上限・下限・上下限・上限二段・下限二段 (コード選択表参照)
- ☐警報設定方式 : 2桁デジタルコードスイッチにより設定 (1組または2組)
- ☐警報設定範囲 : 0～99%
- ☐警報設定精度 : 設定範囲の±1%
- ☐警報出力 : リレー接点 (警報出力時、励磁、出力導通)
- ☐動作すきま (S) : 0.2%FS
- ☐接点容量 : 240V AC 1A / 抵抗負荷
- ☐警報動作表示 : 動作時 赤色 LED 点灯
- ☐再現性 : 入力範囲の0.2%
- ☐電源 : コード選択表参照
- ☐消費電力 : 約 3VA (AC) / 120mA (DC)
- ☐使用周囲温度/湿度範囲 : -10～50℃/90%RH 以下 (結露しないこと)
- ☐保存温度 : -20～+65℃
- ☐絶縁抵抗 : 入出力端子と電源端子間 : 500V DC 100MΩ 以上
入出力端子間 : 500V DC 100MΩ 以上
- ☐耐電圧 : 入出力端子と電源端子間 : 1000V AC 1分間
入出力端子間 : 1500V AC 1分間
- ☐ケース材質 : ABS 樹脂
- ☐外形寸法 : H80×W50×D120mm
- ☐取付方法 : 8P プラグイン型 (パネルまたは DIN レール取付け)
- ☐質量 : 約 350 g

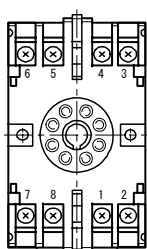
ブロックダイアグラム



取付け

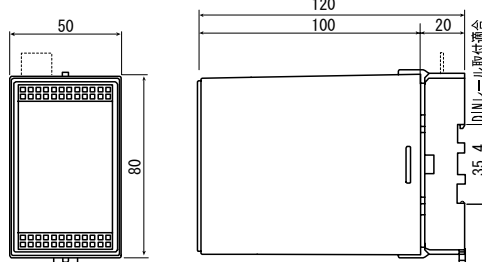


端子配列



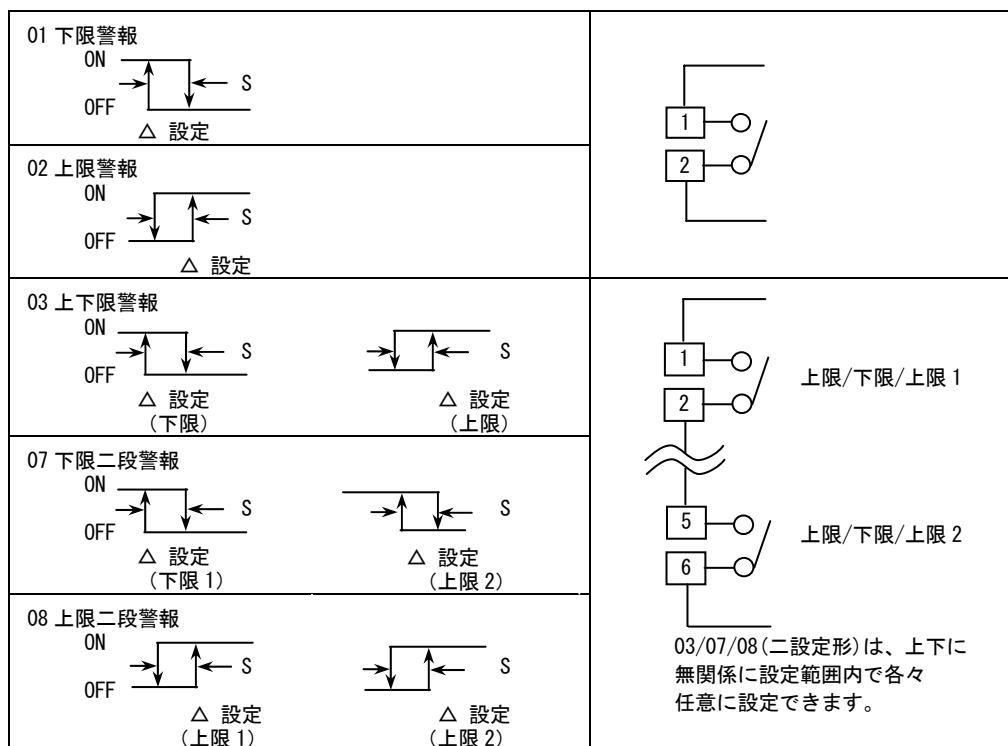
- 1 出力信号端子
- 2 出力信号端子
- 3 入力信号端子 +
- 4 入力信号端子 -
- 5 出力信号端子
- 6 出力信号端子
- 7 電源端子 U (+)
- 8 電源端子 V (-)

取付寸法図



単位 : mm

連装間隔 : 周囲温度条件を満足するためなるべく間隔を開けてください。



[注] ①動作すきま (S) : 0.2%FS

②電源 OFF 時 : すべて出力 OFF (a 接点出力)

安全にご使用していただくために

「 注 意 」

本書の記載内容を遵守してご使用ください。

「 警 告 」

1. 本器は制御盤等に納め端子部が人体に触れないようにしてご使用ください。
2. 電源が供給されたままで内器を引き出し、ケース内部に手や導電体を入れないでください。
感電による人命や重大な傷害にかかわる事故が発生する恐れがあります。
3. 配線をする場合は通電しないでください。感電することがあります。
接地端子付機種の場合は、接地端子を必ず接地してご使用ください。
4. 配線後の端子やその他充電部には通電したまま手を触れないでください。

1. 本器の電源端子に接続する外部電源回路には、電源の切断手段として、スイッチまたは遮断器を設置してください。
スイッチまたは遮断器は本器に近く、オペレータの操作が容易な位置に固定配置し、本器の電源切断装置であることを示す表示をしてください。
2. ヒューズについて
本器にはヒューズを内蔵していませんので、電源端子に接続する電源回路に、ヒューズを取付けてください。
3. 配線時は端子接続部の締付けを確実に行ってください。
4. 電源電圧、周波数は定格内で使用してください。
5. 入力端子には、入力規格以外の電圧・電流を加えないでください。
製品寿命を短くしたり、本器の故障を招く恐れがあります。
6. 出力端子付機種の場合、出力端子に接続する負荷の電圧・電流は、定格以内でご使用ください。
これを超えると温度上昇で製品寿命を短くしたり、本器の故障を招く恐れがあります。
7. ユーザーによる改造及び変則使用は絶対にしないでください。
8. 本器を安全に正しく使用し、信頼性を維持させるために、取扱説明書及び本書に記載されている注意事項を守って使用してください。

[注] 本書及び取扱説明書の警告・注意事項を守らないで発生した事故・傷害について、当社は責任及び補償を負えません。

取扱説明書の記載内容は改良のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

株式会社 **シマデン**

本社 : 〒179-0081 東京都練馬区北町2-30-10

<http://www.shimaden.co.jp>

東京営業所 : 〒179-0081 東京都練馬区北町2-30-10
名古屋営業所 : 〒465-0024 愛知県名古屋市名東区本郷2-14
大阪営業所 : 〒564-0038 大阪府吹田市南清和園町40-14
広島営業所 : 〒733-0812 広島県広島市西区己斐本町3-17-15
埼玉工場 : 〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保573-1

TEL (03) 3931-3481 FAX (03) 3931-3480
TEL (052) 776-8751 FAX (052) 776-8753
TEL (06) 6319-1012 FAX (06) 6319-0306
TEL (082) 273-7771 FAX (082) 271-1310
TEL (049) 259-0521 FAX (049) 259-2745